

報道機関各位

こころの健康づくり講演会

箕輪町の自殺の状況は、平成 23 年～27 年の 5 年間に残念ながら 23 人の方が自殺されています。自殺の原因は健康問題、人間関係、経済問題など働き盛りの男性が特に多い現状です。自殺は予防できるという考えのもと、箕輪町でもセーフコミュニティの一環として自殺対策に取り組んでいます。

現代社会では誰もが心の健康を損なう可能性がある事を踏まえ、共に支え合う社会を作っていくということが重要です。

今年度は自殺予防対策の 1 つとして自分の気持ちも相手の気持ちも大事にしたコミュニケーションの方法を学ぶことを目的とした、こころの健康づくり講演会を実施します。

1 日 時 平成 28 年 10 月 17 日 (月) 午後 2 時から 4 時まで (開場午後 1 時 30 分)

2 場 所 箕輪町役場 3 階講堂

3 講演内容 『元気になる会話のコツ』

この講演会では、認知行動療法の考え方に基づいたいくつかの対話のコツについてお話しいただけます。何気なく実施している対話を「ケアの対話」に変える方法を学びます。

講師 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

認知行動療法センター センター長 堀越 ^{ほりこし} ^{まさる} 勝 先生

4 申し込み 事前申し込みが必要です。定員 200 人のところ、残り 90 席程度となりました。また、今年から託児を設けていますので、お気軽にご参加ください。

○申し込み先

- ・箕輪町役場 健康推進課 健康づくり支援係
- ・電話：0265-79-3111 (内線 118・123)
- ・FAX：0265-70-6699
- ・E-mail：kenko@town.minowa.nagano.jp

※詳しくは、添付資料をご覧ください。

添付資料

有

無

健康推進課 健康づくり支援係
(課長)百瀬 喜美子 (担当)林 えり子
電話：0265-79-3111 (内線 118)
FAX：0265-79-0230
E-mail：kenko@town.minowa.nagano.jp



元気になる会話のコツ

～この講演会では、認知行動療法の考え方に基づいたいくつかの対話のコツについてお話しいただけます。何気なく実施している対話を「ケアの対話」に変える方法を学びます。～



- ◆講師 ほり こし まさる 堀 越 勝 先生 (国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター センター長)
- ◆日時 平成 28年 10月 17日(月)
午後 2時から午後 4時 (開場：午後 1時 30分)
- ◆場所 箕輪町役場 3階講堂



- ・1995年 米国バイオラ大学大学院博士号 (臨床心理学) 取得
- ・1997年 米国ハーバード大学医学部精神科上席研究員
- ・この間、マサチューセッツ総合病院・マクレーン病院、強迫性障害研究所 サイバーメディシン研究所勤務
- ・2002年 筑波大学大学院人間総合科学研究科講師
- ・2008年 駿河台大学臨床心理学研究科教授
- ・2010年 国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター研修指導部長
- ・2015年 国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センターセンター長

託見あります
ご相談ください

申し込みが必要です

電話・FAX・メールなどで
ご連絡ください。

●お申し込み・お問い合わせ

箕輪町役場 健康推進課 健康づくり支援係
電話 0265-79-3111(内線 118,123)
F A X 0265-70-6699
E-mail kenko@town.minowa.nagano.jp

主催 箕輪町
共催 箕輪町セーフコミュニティ推進協議会 (自殺予防対策委員会) 箕輪町自殺予防対策連絡会
箕輪町教育委員会 箕輪町人権尊重のまちづくり審議会
後援 伊那保健福祉事務所 箕輪町議会 箕輪町商工会 箕輪町社会福祉協議会 みのわ新聞社